

事業所名

放課後等デイサービス マミー沼津南

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7年

1月

29日

法人(事業所)理念		子どもたち一人ひとりに寄り添い、正しい支援、療育の提供を行う。					
支援方針		○利用者主体に向き合い、一人ひとり寄り添い、安心安全に笑顔で過ごせる環境をつくる ○利用者それぞれの課題・特性を理解し、協調性社会性を育て、将来自立した生活をおくれるように支援していく					
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容							
本人支援	健康・生活	○健康状態(検温・顔色・ボディチェック・排便・睡眠など)や心身の状態(機嫌・表情・言動など)観察し、変化に気付くように心がけます。 ○生活のリズムの安定、日常生活動作のスキルアップにつとめます(食事のマナー・トイレトレーニング・挨拶など)					
	運動・感覚	○ラジオ体操(上肢下肢の運動)などをとおし、身体と心のバランスコントロールを図ります。 ○五感を使ったレクリエーション(粘土・リトミック・クッキング・工作など)や、目と手や身体と一緒に動かす練習をします。					
	認知・行動	○当日の日付・曜日・天気・利用者・支援員・予定など、視覚でわかるよう掲示します。 ○タイマーを使用して活動の切り替えを視覚と聴覚にて促します。					
	言語 コミュニケーション	○集団遊びの中で自分の考えを相手に伝えたり、人との距離感を学べるように支援します。 ○個々の特性に応じてマカトン・言葉・絵カード・身振りなどでコミュニケーション手段を活用します。					
	人間関係 社会性	○スキンシップ遊び等を通して、アタッチメントの形成を図り、情緒の安定を目指し安心して過ごせるよう支援します。 ○「挨拶」「ルール」「マナー」「礼儀」「謝罪」など、社会生活で活躍できるスキルを身につけ、自分も相手も大切にしたい行動ができるよう支援していきます。					
家族支援		いろいろな生活(家庭・学校・放課後等デイサービス)や活動の中で、利用者が穏やかに過ごし楽しみを見つけていけるよう、ご家族の方とコミュニケーションをとって支援していきます。		移行支援		主に卒業後の進路について学校・相談支援所との連携を取りながら、利用者のライフステージの変化に合わせた支援を行います。	
地域支援・地域連携		地域の行事等に積極的に参加し、施設や利用者の存在の周知と理解に努めます。		職員の質の向上		職員会議(月1回)・ケース会議(常時)・勉強会(随時) 行事企画立案および実施	
主な行事等		年間を通じての季節の行事(節分・お誕生日会・クリスマス会など) エスパルスサッカー教室・ヘアカットボランティアによるヘアカット・買い物学習、避難訓練など					